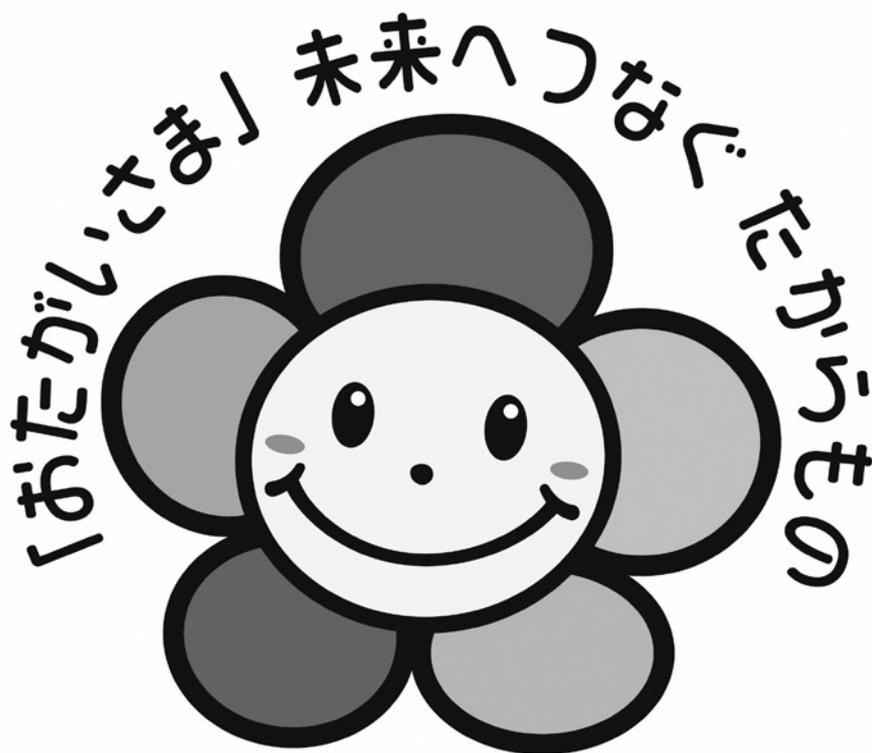


「このまちでいじねからも暮らし続けるために」

～支え合い、安心して暮らせる 思いやりのあるまちづくり～



互近所フラワー

※採用させていただいたロゴマークと標語を基に作成しました

互近所ささえ～る隊のロゴマークと標語ができました

ロゴマーク：互近所フラワー（南田中 小野 千愛希^{ちあき}さん 作）

5つの花びらは村上・荒川・神林・朝日・山北地区を表しており、5つの地区がつながって、みんなで支えあっていこうという思いを込めてデザインされた作品です。

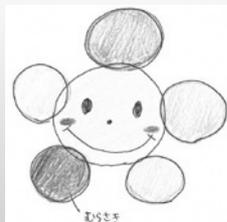
[次点] 緑町五丁目 竹内 巴那^{はな}さん

標語：「おたがいさま」未来へつなぐ たからもの

（大須戸 高橋 祐香^{ゆか}さん 作）

日々の仕事や暮らしの中で感じたことを標語にした作品です。

[次点] 大須戸 高橋 祐香さん、岩沢 高橋 莞爾^{かんじ}さん（故人）



▲原画

この活動は市民の
皆さんが主役です

市では「支え合い安心して暮らせる思いやりのあるまちづくり」を指して、平成29年度から、「生活ささえ愛隊長（生活支援コーディネーター）」と「互近所ささえ～る隊（協議体）」が、各地区で活動しています。地域の皆さんが日々の生活で思っていることや、困っていることなどを伺いながら、それらを地域の皆さんが主役となつて解決できるように、取り組みを考えていく活動です。現在各地域で少しずつですが、見守りや声かけなど助け合いの活動ができて始めています。

各地区で「5年、10年先も安心して暮らしていくために、みんなで話し合ってみよう」「一緒に困りごとを解決したい」などの要望がありましたら、地域包括支援センターまでご連絡ください。「生活ささえ愛隊長」や、「互近所ささえ～る隊」がお話を伺いますので、何ができるかを一緒に考えてみませんか。

●問い合わせ

介護高齢課地域包括支援センター
☎ 53・21111（内線3431）

取り組み組織図(敬称略)



生活ささえ愛隊長(市全体)
佐藤 富喜子
(社会福祉協議会)

おたがいさまの助け合いが全地区に広がるように、がんばっていきます。

互近所ささえ～る隊(市全体)

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 楠田 正 (村上市民児協) | 松林 義人 (新潟リハビリテーション大学) |
| 貝沼 実 (村上市長会) | 船山 浩之 (JA にいがた若船農協) |
| 貝沼 昭子 (村上支部老人クラブ連合会) | 関口三樹雄 (ささえあい村上協力会員) |
| 遠山 美子 (朝日地区地域の茶の間) | 田宮 喜一 (山北徳洲会病院) |
| 菅原たえ子 (ツクイ村上飯野 訪問介護) | 渡辺 道子 (大毎集落買い物支援ボランティア) |
| 鈴木 恵子 (社協居宅介護支援かみはやし) | 各地区生活ささえ愛隊長 (5人) |
| 阿部 明博 (村上地域シルバー人材センター) | |

生活ささえ愛隊長とは
地域をつなぐ御用聞き。いろいろな人の声を聞いて、互近所ささえ～る隊とともに活動します。



互近所ささえ～る隊(各地区)



生活ささえ愛隊長
小島 喜久江
(あらかわ地区まちづくり協議会)

皆さんの地域におじゃましますので、声をきかせてください。



生活ささえ愛隊長
渡邊 優子
(NPO 法人 希楽々)

皆さんの手で、たくさんの方が楽しく安心できる地域を作りましょう。



生活ささえ愛隊長
佐藤 小百合
(社会福祉協議会)

各町内・集落で行われている、支えあいの取り組みを探しに行きます。



生活ささえ愛隊長
斎藤 主税
(NPO 法人都岐沙羅パートナーズセンター)

楽しみながら支え合う。そんな仕組みを作っていきましょう。



生活ささえ愛隊長
齋藤 千栄
(NPO 法人おたすけさんぼく)

合言葉は「ささえあいの山北」です。一緒にがんばりましょう。

- 荒川地区—
- 小嶋 秋男 (民生児童委員)
 - 山田 正巳 (老人クラブ連合会荒川地区協議会)
 - 齊藤 弘志 (鳥屋区長)
 - 田島 優子 (坂町地区：市民代表)
 - 菅井 幸男 (貝附地区：市民代表)
 - 阿部百合子 (ヘルパーステーションあおぞら)
 - 高橋 友美 (居宅介護支援事業所たかつほ)
 - 佐藤小百合 (社会福祉協議会)

- 神林地区—
- 松本 富雄 (平林地域まちづくり協議会)
 - 瀬賀 秀雄 (砂山地域まちづくり協議会)
 - 板垣 義栄 (神納地域まちづくり協議会)
 - 中山 忠勝 (神納東地域まちづくり協議会)
 - 竹内 友二 (西神納地域まちづくり協議会)
 - 岸 美穂 (居宅介護支援事業所さつき園)
 - 阿部久美子 (塩谷ベース)
 - 富樫 貴行 (社会福祉協議会)
 - 田村トシ子 (民生児童委員)
 - 青山 育美 (ラベンダー薬局)

- 村上地区—
- 丹羽 正玄 (村上地区区長会)
 - 岩倉由美子 (岩船まちづくり協議会)
 - 東 純子 (活気あふれる街瀬波まちづくり推進協議会)
 - 相馬 和子 (上海府地区まちづくり推進委員会)
 - 伊部 厚子 (村上地域まちづくり協議会)
 - 佐藤 正美 (山辺里地区まちづくり協議会)
 - 平田トシミ (村上支部老人クラブ連合会)
 - 菅原 実雄 (民生児童委員)
 - 中山 愛 (居宅介護支援事業所いわくすの里)

- 朝日地区—
- 佐藤 美和 (居宅介護支援事業所羽衣)
 - 相馬ひとみ (社会福祉協議会)
 - 遠山美由喜 (ケアハウスひまわり)
 - 本間 昭平 (ミニハン友の会)
 - 岡田智恵子 (民生児童委員)
 - 齋藤 純市 (館腰地域まちづくり協議会)
 - 貝沼 高雄 (山辺地域まちづくり協議会)
 - 小田元一郎 (たかねまちづくり協議会)
 - 高橋みゆき (猿沢地域まちづくり協議会)
 - 富樫 忠彦 (塩野町地域まちづくり協議会)

- 山北地区—
- 東海林則夫 (特養ゆり花園)
 - 大滝 春子 (民生児童委員)
 - 渡辺 幸子 (協川茶の間)
 - 加藤三枝子 (ヘルパーステーションさんぼく)
 - 増子由美子 (ますこ接骨院 介護支援事業所)
 - 板垣 春之 (山北地区まちづくり協議会)
 - 加藤 晴喜 (山北商工会)
 - 齋藤 元浩 (山北徳洲会病院)
 - 川村 悠樹 (地域おこし協力隊)



▲互近所ささえ～る隊会議

互近所ささえ～る隊とは
助け合い活動の普及啓発、地域であつたら安心の仕組みを市民の皆さんとともに作ります。

各地域のいろいろな人の声を聞いて、助け合いの仕組みをつくりまます。

各地域の活動の様子

【荒川地区】

地域におじゃまして皆さんの声を聞き、ささえ～る隊をPR。



【神林地区】



「できること」を特製かるたを使って楽しく真剣に考えました

【村上地区】

「自分ができるお互いさまについて」皆さんと一緒に考えました。



【朝日地区】



自分の地域に必要な支え合いのしくみを作り、発表しました。

【山北地区】

地域の茶の間などにおじゃまして、困っていることなどを聞きました。

